

オーストラリアの日本

売、スーパー

初日に、ホストファミリーと一緒にスーパーに行き、お弁当にもやほり、ありました。しょうゆです。このしょうゆを作っているメーカーが「OBENTO」お弁当です。「OBENTO」が作っている調味料は、すし酢や、みりん、料理酒です。「OBENTO」、しっかりと日本食だなと思います。



「fried tofo」= 油あげです。

ほかにも、みそ汁です。インスタントみそ汁がありました。これは、日本に対するイメージがそうとう表に出てきています。日本人の女性？ですね。油あげを「fried tofo」と書いてあったので、それでおかしたのか！と思いました。

左から順に、みりん、料理酒、調味料です。→



式、日本食

メルボルンで、すしは、2回食べました。
下の写真は、1回目に食べたすし
です。



久々に食べたお米だったので
すきとおいしかったです。

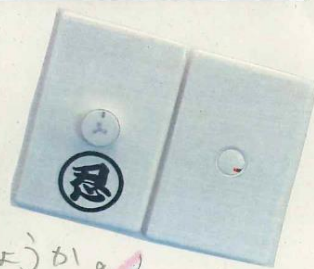


「izakaya bar」が
少しきになります。

見ての通り、マグロは当然ありません。オーストラリア
のマグロは、サーモンのようなものです。おいしいので
すが、いくら、マグロは大切だなと思います。シヤリは、
しっかりと酢飯でしたので安心でした。シヤリは、もっと
固く作りすぎなければ、ほぼ日本のすしと変わりません。
すしは、やはりおいしいなと思いました。2回目に食べた
炙りサーモンは、やはりおいしかったです。

肆、授業

照明スイッチに
なぜか、「忍」の文字
が、こいい？です。
「忍」に憧れているのでしょうか。



日本語の先生が

Q「みなさん元気ですか？」と言うと...

A「はい、元気です先生！」と答えます。

その光景は、本当にほほえましいです。

日本でいう

「How are you」

「I'm fine thank you」

のまうな、ままり文句のまうなものなんだと思います。



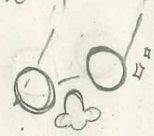
日本語の教室です。

気になりのかすまうのカレンダーのFに
隠れている。「うまい!!」のビールのポスター
です。

参、ストリート
アート



メルボルンは本当に
ストリートアートがたっさん
あり、ヤンキーの落書きのチ
うなものから、バンクシ
のチうなものまで、たっさん
ありました。スプレーなど
で、こんな感じの凹凹を
作れるものなんだから、
びっくりです。



下の写真を見てください。ヤクルト・アタリ 花王のマー
ク。一番、「アタリ」がよくわかりません。ほかにも、あとのが、ないような
漢字も書いてあります。色づかいも、日本の昭和チックな雰囲気もあり、
これも、日本のイメージはこんな感じなんだから、思わせりょうな
ものがあります。思いがけず、ストリートアートで日本に出会え
たので、まったく思ってもいませんでした。



なぜ「アタリ」なんですか。



↑
肌がスベスベ
になりそうな
気がします。

ヤクルトです。
↑
読めそうで読めなさそうな
漢字です。